

# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果（6年）

江戸川区立第六葛西小学校

国語 平均正答率（％）			算数 平均正答率（％）		
本校	東京都（公立）	全国（公立）	本校	東京都（公立）	全国（公立）
69	70	67.7	64	68	63.4

国語の平均正答率は、全国の平均を1.3%上回ったものの、東京都の平均より1%下回りました。また、算数も同様に、全国の平均を0.6%上回ったものの、東京都の平均は4%下回る結果となりました。

## 【国語】

<書くこと>に関する問題	本校正答率	東京都比較	全国比較
目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるか	51.9%	4.5% ↓	4.7% ↓
<読むこと>に関する問題			
人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるか	75%	4% ↑	2.4% ↑
「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関する問題			
主語と述語との関係を捉えることができるか	56.7%	8.5% ↓	5.6% ↓

文章を読んで考えたことや、自分の意見を書いて表現する活動を積み重ねていくとともに、自分の書いた文章を「主語と述語が対応しているか。」「事実と感想、意見を分けて書いているか。」という視点を設けて読み返す習慣を付けていけるように指導していきます。また、読売新聞社の「よむ YOMU」ワークシートを活用し、読解力や自分の考えを表現する力を育てていきます。

## 【算数】

「A 数と計算」に関する問題	本校正答率	東京都比較	全国比較
除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解しているか	62.5%	11% ↓	6.6% ↓
「B 図形」に関する問題			
角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できるか	56.7%	17.2% ↓	15.3% ↓
「C 変化と関係」に関する問題			
道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することができるか	30.8%	6.4% ↓	0.2% ↓

理由を言葉や数を用いて記述する問題では課題が見られました。先に述べた国語科において、「書くこと」に課題があることも、今回の結果と関連していると分かります。児童が互いに思いや考えを伝え合う場を多く設け、根拠を明らかにして筋道を立てて説明したり、自分の考えを表現したりする力の定着を図っていきます。

## 児童質問紙

	東京都比較	全国比較
「5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(5)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる」	83%	4% ↑
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	84%	0.8% ↓

本年度より本校では、研究主題を「『いきいきと学び、表現する子を目指して』～個別最適な学び、協働的な学びを通じた授業づくり～」としています。協働的な学びの場面を多く設け、児童が考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができるように指導していきます。